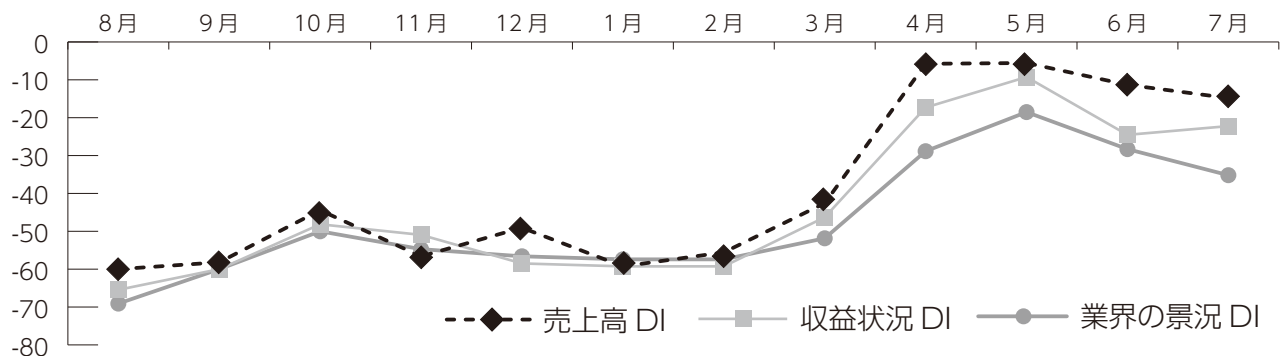


## コロナ感染再拡大の中、業種で明暗分かれる

### 概況

7月上旬は新規感染者数の落ち着きがみられ賑わいが戻りつつあったが、下旬からの感染再拡大を受けイベント中止等が相次ぎ、商店街・サービス業を中心に厳しい状況が続く。一方、機械・金属やその他製造業では、仕入コスト増加などの懸念材料はあるものの、売上高、設備操業度、景況感は好転を示している。

### 主要DIの推移（全体）



### 景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
製造業	食料品	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	繊維製品	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	窯業・土石	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	機械・金属	☀️	☁️	☁️	☁️	☀️	☀️	☀️	☀️
	その他	☀️	☁️	☀️	☁️	☀️	☁️	☀️	☀️
非製造業	卸売業	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	小売業	☀️	☁️	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	商店街	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	サービス業	☁️	—	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	建設業	☁️	—	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	運輸業	☀️	—	☁️	☁️	☀️	—	☁️	☁️

減少悪化 ← ☁️ ☁️ ☁️ ☀️ ☀️ → 増加好転

天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。  
DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数 × 100

## コメント掲示板

### 《製造業》

<b>食 料 品</b>	<p><b>[パン]</b> 消費意欲は回復せず、猛暑の影響もあり売上は減少した。また、パンはその陳列方法ゆえコロナを警戒しての買い控えもみられる。</p> <p><b>[菓子]</b> 4連休は観光地で賑わいがみられるも、土産を買わない傾向にある若者が多く、売上は伸びなかった。しかし、前年が大幅な落込みであったため、売上は若干回復した。</p>
<b>織 維 製 品</b>	<p><b>[織物業]</b> コロナによるアパレル関連の消費落込みを受け、非常に苦しい状況にある。また、イベント中止の影響で、浴衣や踊り帯の受注も伸び悩む。</p> <p><b>[外衣・シャツ]</b> 多品種少ロットの受注傾向にあり、多忙であるのに売上増に結びつかない状況。通信販売向けの商品を多く取り扱う企業では、一定の受注数量が確保できているとの声も聞かれる。</p> <p><b>[インテリア関連]</b> 最近の住宅建築ではカーテンレースを使用しない作りが増えていることもあり、編レース生地及びカーテンレースの需要は下降の一途をたどる。</p>
<b>窯業・土石</b>	<p><b>[生コンクリート]</b> 官需・民需ともに低調で推移しており、出荷量は前年から5%程度の落ち込み。特に東毛地区では長期的な出荷量の減少がみられる。</p> <p><b>[碎石]</b> 吾妻地域では需要の高まりがみられ好調に推移するも、西毛・渋川・沼田地域では売上が減少した。全体的には厳しい経営状況に置かれている。</p>
<b>機 械 ・ 金 属</b>	<p><b>[めっき業]</b> 自動車関連では半導体不足による減産の影響で受注が落ち込むも、半導体製造装置、工作機械部品、PC向けは好調に推移し、景況の好転を感じる。一方、金属高騰に伴い薬品も値上がり、仕入コストの増加を価格転嫁するのは難しい状況。</p> <p><b>[自動車関連]</b> 半導体不足の影響で多くの自動車メーカーで生産調整が行われ、年内の回復は厳しいという声も聞かれる。地元の自動車メーカーにおいても生産計画が短期間で変更されることが目立つ。</p> <p><b>[機械金属（高崎市）]</b> 業績は二極化しており、リスク分散を構築している企業が好調。設備投資はコロナが落ち着くまで様子見姿勢が散見される。企業はワクチン接種を積極的に推進している。</p> <p><b>[機械金属（大泉町）]</b> 半導体製造関連企業では、需要が多く年末まで生産計画が組まれているが、樹脂材や鋼鉄材、ナイロン材等も不足しており、調達が課題となる。</p>
<b>そ の 他</b>	<p><b>[製材業]</b> 慢性的な原木不足や、害虫被害で製品率が低下している。一方、製品の荷動きは好調で単価は上がっており、売上は増加した。</p>

### 《非製造業》

<b>卸 売 業</b>	<p><b>[再生资源卸売業]</b> 電炉メーカーの夏季炉休によってスクラップの使用量が低下しており、調整値下げが続く。一方、上級品の加工スクラップは製造業の減産により発生量が減少しており、高止まりの傾向にある。</p>
<b>小 売 業</b>	<p><b>[家電小売業]</b> エアコン、扇風機等の夏物商品が好調に推移。しかし、エアコンは半導体不足の影響で品不足気味であり、海外生産のためコロナの影響で物流に滞りもみられる。</p> <p><b>[生花小売業]</b> 発表会等の小規模イベントが開催されつつあり、明るい兆しを感じる。</p>
<b>商 店 街</b>	<p><b>[高崎市]</b> 群馬県の警戒度が下がった影響もあってか、少しずつ賑わいが戻りつつあった。しかし、下旬から感染者数の拡大がみられ、イベントの中止も出始め、飲食店を中心に厳しい状況が続く。</p> <p><b>[富岡市]</b> 交通量・人通りともに増加した。特に、公立学校が夏休みに入り親子連れの来街者が多くみられる。世界遺産を有する町であるため、自由研究を目的にした来訪者増加に期待する。</p>
<b>サービ 業</b>	<p><b>[草津温泉]</b> 4連休には一定の入込客がみられるも、それ以外の日程は振るわなかった。ワクチン接種を終えた高齢者や、1～2人での宿泊客の比率が高い傾向が窺えた。</p> <p><b>[不動産取引業]</b> 木材価格上昇の影響で住宅購入を控える様子が見受けられる。今後も、価格上昇が不動産取引に影響を与える可能性を不安視。</p> <p><b>[建築設計業]</b> 熱海の土砂災害を受け、全国で盛土の点検が行われる予定。建築士は敷地の安全性にも細心の注意を要するべきと考える。</p>
<b>建 設 業</b>	<p><b>[塗装工事業]</b> 公共工事の現場が動き始め、公共工事に携わる企業は仕事があるが、民間工事を中心とする企業の仕事量は落ち着いている状況。吾妻地域は多忙との声が聞かれる。</p>
<b>運 輸 業</b>	<p><b>[一般貨物運送業]</b> 燃料価格の値上がりが続き、3年ぶりの高値を記録した。輸送品については、猛暑の影響で飲料水の荷動きに回復がみられた。オリンピックの交通規制は大きな混乱には繋がらなかった。</p>

※本調査は、情報連絡員55人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。